

各 位

三井住友信託銀行株式会社

江蘇金融租賃有限公司との業務提携について

三井住友信託銀行株式会社（取締役社長 常陰 均、以下「当社」）は、中国における金融リース会社である江蘇金融租賃有限公司（以下「江蘇リース」）と平成24年11月1日付で顧客紹介に係る業務提携を締結し、お客様紹介のサービス提供を開始いたしましたのでお知らせいたします。

今回の業務提携は、江蘇リースが長年培ってきた中国におけるリース事業のノウハウを活用し、中国国内市場において、中国企業向けに自社商品・製品の販売拡大を狙う日系企業の販売金融（※下図ご参照）ニーズにお応えし、日系企業の中国での事業展開をサポートすることを目的としております。

江蘇リースは、中国全土で20社（平成24年11月1日現在）ある中国銀行業監督管理委員会（以下「CBRC」）より免許を取得する金融リース会社です。同社は、1985年に江蘇省租賃有限公司として設立され、現在も江蘇省人民政府傘下企業が58%を出資する、中国におけるリース会社の中でも業歴の長い会社の一つです。活動エリアは中国全土におよび、医療、教育、交通設備、印刷及び工業製造業を得意分野とし、幅広いエリア、分野のリースニーズへの対応が可能です。

1. 江蘇リースの特徴と販売金融を活用するメリットについて

(1) 特徴

①中国企業向け与信機能

現地リース会社ならではの与信リスクテイクが可能です。なお、同社の約2,000社のお取引先のうち、約95%が中小企業です。

②信用力

CBRC管轄の下、財務内容、コンプライアンス態勢、リスク管理態勢は、銀行等の金融機関と同等レベルでの管理がなされております。

③調達力

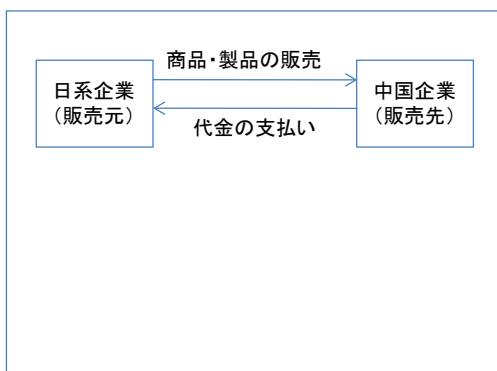
CBRC管轄の金融会社であり、中国におけるインターバンク市場での調達が可能です。信用力を背景として社債発行による調達実績もございます。

(2) 販売金融を活用するメリット

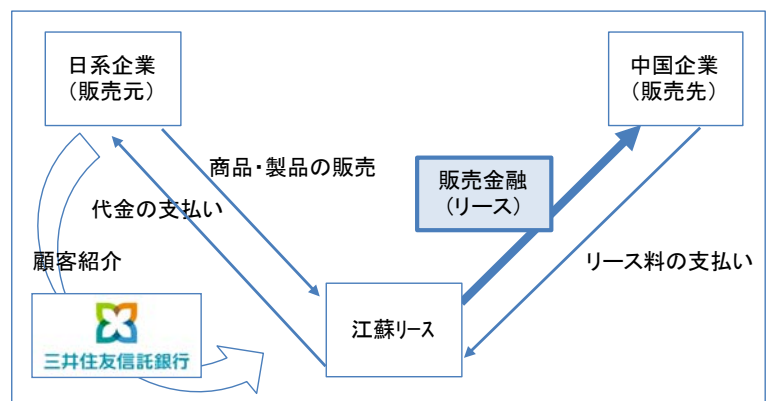
販売先である中国企業にとっては、商品を購入するために銀行からまとまった資金を調達する必要がなくなり、従来、信用力や資金面の制約から商品購入を控えていた企業にも商品購入の機会が増加することが見込めます。

一方、販売元の日本企業にとっても、販売先が江蘇リースとなることで代金回収リスクの低減が図れることに加え、購入層の拡大による販売額の増加が見込めるなど、販売先、販売元の双方にメリットが見込めます。

【通常の商品・製品販売】



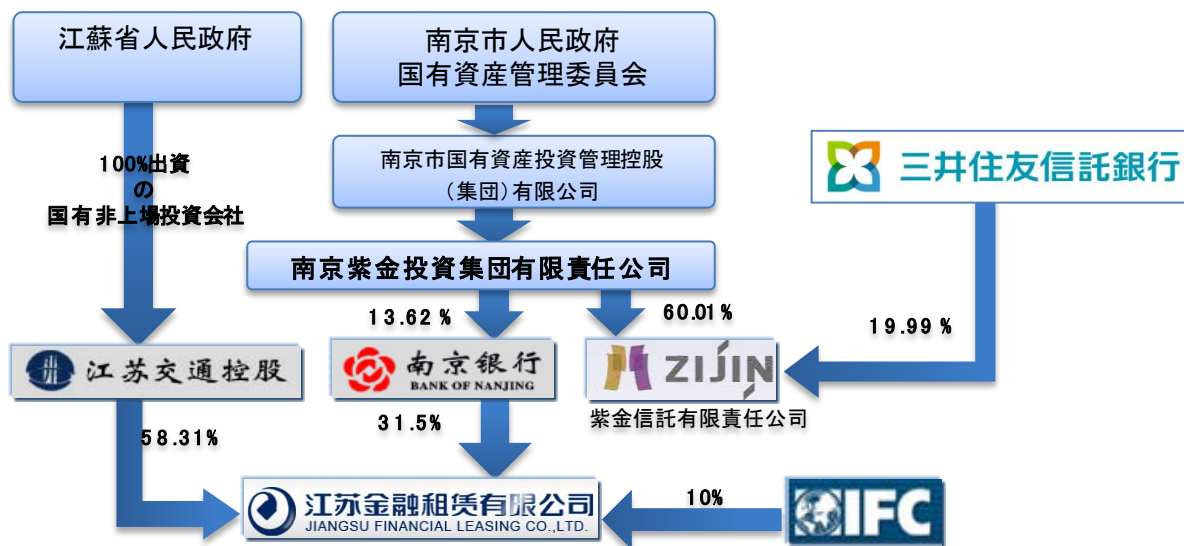
【販売金融を活用した場合】



2. 江蘇リースの概要

会社名	: 江蘇金融租賃有限公司
所在地	: 中国江蘇省南京市
事業内容	: ファイナンスリース事業等
資本金	: 20 億元
主要株主	: 江蘇交通ホールディングス、南京銀行、国際金融公司 (IFC)
設立年月日	: 1985 年 6 月
従業員数	: 約 90 名

<江蘇リースの出資構成について>



3. 業務取扱開始日

平成 24 年 11 月 1 日

以上